

柏崎刈羽原発を動かさないで！

《オンライン署名にご協力ください》



【柏崎刈羽原発5-7号機、出典：東京電力ウェブサイト】

福島第一原発事故後 14 年余りが過ぎましたが、福島事故は終わっていません。多くの人々が生活を破壊され、今も数万の人々が故郷に帰れずにいます。原子力緊急事態宣言はいまだ解除されておらず、放射能汚染水の海洋放出が続けられ、事故炉のデブリ取出しも遅々として進まず廃炉の見通しは立っていません。ところが今、福島事故を起こした東京電力が柏崎刈羽原発の再稼働を準備しています。柏崎刈羽原発で発電された電気は原発立地の新潟県ではなく首都圏で消費されます。首都圏に住む私たちが柏崎刈羽原発の再稼働を黙って見過ごすことは、フクシマを繰り返すことに他なりません。首都圏で「原発の電気はいらない」の声を高め、柏崎刈羽原発の再稼働を止めましょう。下記のオンライン署名にぜひご協力ください。

【要請文】

原発の稼働は私たちの命と暮らしを脅かします。2011 年の福島原発事故後、東日本では原発電気なしで過ごしてきました。ですから私たちに原発電気は要らないのです。柏崎刈羽原発で発電される電力の消費地域に住む私たちは原発の電気は要りません。柏崎刈羽原発の再稼働を止めてください。

署名提出先：内閣総理大臣、衆参両議院議長、新潟県議会、新潟県知事、東京電力

募集期間：2025 年 10 月 19 日～2025 年 11 月 30 日

提出予定：2025 年 12 月

呼びかけ：再稼働阻止全国ネットワーク (<http://saikadososhinet.sakura.ne.jp/rn/>)

メール：info@saikadososhinet.sakura.ne.jp

住所：〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 3-3-1 Tki ビル 3F たんぽぽ舎気付)

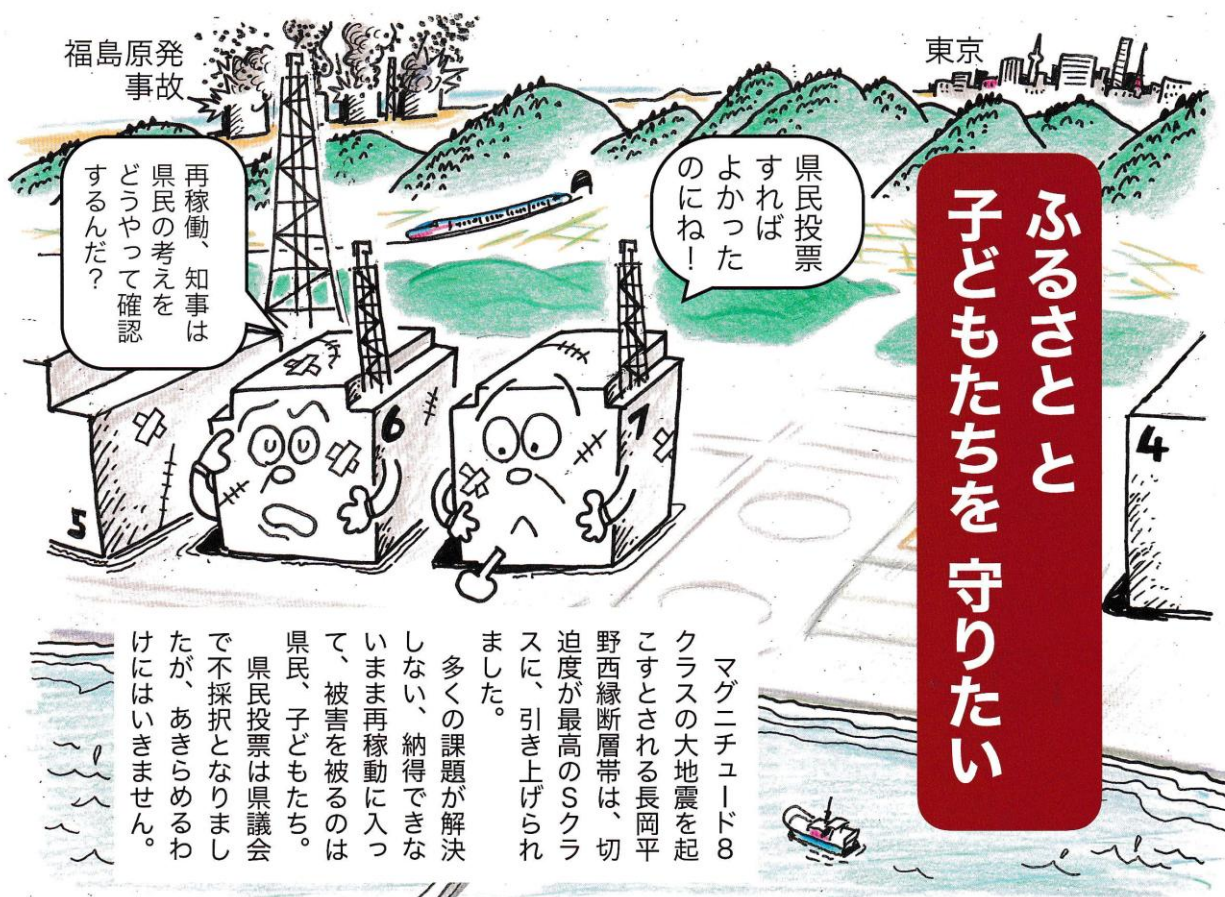
たんぽぽ舎、経産省前テントひろば、反原発自治体議員・市民連盟、福島原発事故緊急会議

【署名サイトはこちら】

<https://chnng.it/hdF9YZcPgG>



右の QR コードを読み取るによりアクセスできます。



原発の電気は100%関東へ

柏崎刈羽6、7号機
各135.6万kw
合計271.2万kw

2025年5月22日 磯田達伸 長岡市長が発言

原発は首都圏でもよいのでは？

国や東電が福島のような過酷事故がないと断言できるなら

原発が再稼働したらその分、火力の出力を下げます

東京湾岸に多数の火力発電所
約3千万kw(資源エネルギー庁2024年)
柏崎刈羽6、7号機で、合計271.2万kw。

事故発生 偏西風 →

放射能は山が壁になって

8割が県内に落ちる と予想

福島原発事故 8割が太平洋へ

※原子力規制委員会の規制基準は福島原発事故の100分の1が前提なのに

■県の「被ばくシミュレーション」が想定した放出放射能量は**福島原発事故の1万分の1!**

なぜ?